

補足 5-5 希薄化の式の証明

希薄化の式は、以下のように導くことができる。

測定値 x および y を

$$x = t_x + e_x$$

$$y = t_y + e_y$$

と表す。ここで、 t_x および t_y は真の値であり、 e_x および e_y は誤差である。誤差 e_x および e_y は、それ自身以外のものと独立であるとする。 t_x および t_y の平均値を μ_x および μ_y とおき、 e_x および e_y の平均値は 0 であるとする。このとき、測定値 x と y との共分散 $Cov(x, y)$ は、次式で与えられる。

$$\begin{aligned} Cov(x, y) &= E\{(x - \mu_x)(y - \mu_y)\} \\ &= E\{[(t_x - \mu_x) + e_x][(t_y - \mu_y) + e_y]\} \\ &= E\{(t_x - \mu_x)(t_y - \mu_y)\} \\ &= Cov(t_x, t_y) \end{aligned}$$

x の分散は、次式で表される。

$$\sigma_x^2 = E[(x - \mu_x)^2] = E\{(t_x - \mu_x)^2\} + E(e_x^2) = \sigma_{t_x}^2 + \sigma_{e_x}^2$$

y の分散も同様に次式となる。

$$\sigma_y^2 = \sigma_{t_y}^2 + \sigma_{e_y}^2$$

また、定義より、 x と y の相関係数 ρ_{xy} は次式で与えられる。

$$\rho_{xy} = \frac{\text{Cov}(x, y)}{\sqrt{\sigma_x^2} \sqrt{\sigma_y^2}}$$

x および y の信頼性係数 ρ_x および ρ_y は、次式で与えられる。

$$\rho_x = \frac{\sigma_{t_x}^2}{\sigma_x^2}, \quad \rho_y = \frac{\sigma_{t_y}^2}{\sigma_y^2}$$

以上より、 x および y の真の得点 t_x および t_y の間の相関係数 $\rho_{t_x t_y}$ は、次式のよ
うに表される。

$$\begin{aligned} \rho_{t_x t_y} &= \frac{\text{Cov}(t_x, t_y)}{\sqrt{\sigma_{t_x}^2} \sqrt{\sigma_{t_y}^2}} \\ &= \frac{\text{Cov}(x, y)}{\sqrt{\rho_x \sigma_x^2} \sqrt{\rho_y \sigma_y^2}} \\ &= \frac{\text{Cov}(x, y)}{\sqrt{\sigma_x^2} \sqrt{\sigma_y^2}} \cdot \frac{1}{\sqrt{\rho_x \rho_y}} \\ &= \frac{\rho_{xy}}{\sqrt{\rho_x} \sqrt{\rho_y}} \end{aligned} \quad (\text{S5-5.1})$$

上式より次式の希薄化の式を得る。

$$|\rho_{xy}| = |\rho_{t_x t_y} \sqrt{\rho_x} \sqrt{\rho_y}| \leq |\rho_{t_x t_y}|$$